

広報

こしがや

発行／越谷市 〒343 越谷市越ヶ谷4丁目2番1号 ☎ 0489(64)2111 編集／企画部広報広聴課

あなたと市政を結ぶかけ橋 KOHO KOSHIGAYA

5.1

平成元年
(1989年)

No. 826

越谷市民憲章

市の木：ケヤキ 市の花：キク 市の鳥：シラコバト

わたくしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを築くため、限りない願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. 教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくります。
1. きまりを守り、信じ合い、心豊かな明るいまちをつくります。
1. 自然を愛し、お互いに助け合い、きれいなまちをつくります。
1. 健康で楽しく働き、明るいスポーツのまちをつくります。



大勢の参加者で埋められた式典会場

情報 **かわら版**

- 有料制の自転車駐車場 続
- 市からのお知らせ、施設方
言板
- 健康な暮らし

■ 今日からあなたもお隣さん
となり
■ いま歩くことが新しい
越谷自然探訪

④

⑤

② ③

越谷市制30周年
KOSHIGAYA

*シリーズ「愛称がついた道」は今回、お休みさせていただきます。

*知っていますか？「交通死亡事故危険日」。5月の危険日は15日(月)、22日(月)です。過去5年間で死亡事故の多発した日です。ご注意ください。

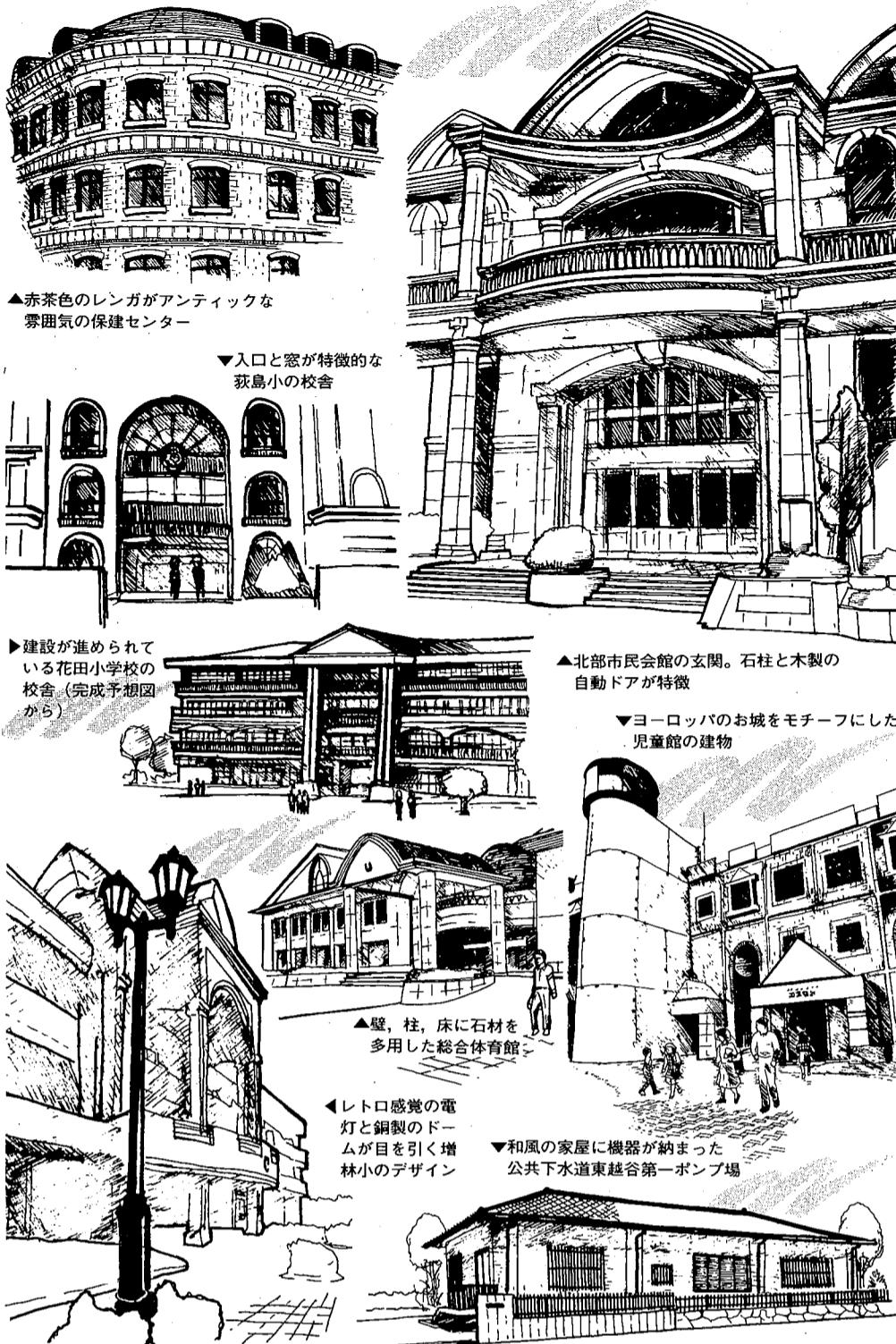


感謝状を受ける大塚伴鹿名譽市民 初代市長

市制施行33年11月3日、越谷市は昭和33年11月3日に市制施行しました。昭和63年11月3日には市制30周年を迎えたことを記念して、市の鳥にシラコバトを制定しました。また、前年の11月3日に行われた市民体育祭をキックオフイベントとして記念式典が4月23日、総合体育館で開かれました。式典には来賓、顕彰者、招待者を含め約3000名が参加。市政功労者約3000名に感謝状が贈られた後、市制施行当時の映画、市の鳥紹介のスライドが上映され、厳かな雰囲気の中に挙行されました。

市制30周年記念式典

市の発展を祝し厳かに挙行



赤茶色のレンガがアンティークな雰囲気の保健センター
入口と窓が特徴的な荻島小の校舎
建設が進められている花田小学校の校舎。(完成予想図から)
壁、柱、床に石材を多用した総合体育館
レトロ感覚の電灯と銅製のドームが目を引く増林小のデザイン
和風の家屋に機器が納まった公共下水道東越谷第一ポンプ場

市内では、荻島小、大袋小、大沢小に次いで四校目です。い

ます。自動ドアも木を使いました。石が与える安心感と木の持つぬもりをデザインに取り入れています。利用する人を中心にお迎えしようとするものです。

ちがうところでは、昭和63年6月、大沢地区にオープンした市立保健センター。赤茶色のレンガ貼りで、アンティークな雰囲気の建物です。玄関にあるステンドグラスも特徴的です。

今まで紹介したヨーロッパ風とは、ちょっと違いますが、62年5月、桜井地区に完成した児童館コスモスもユニークなデザインです。

テレホンカード
こしがやの
建築物施設シリーズ
1枚700円(50度数)で発売中!!

- 北部市民会館(写真)
- 総合体育館
- 保健センター
- 児童館コスモス
- おがの山荘
- 図書館
- けやき荘
- あだたら高原少年自然の家

発売所
越谷市役所総合受付
本庁舎1階

問合せ 広報広聴課内2211・2212

待望の市制30周年記念式典が4月23日に無事挙行され、事業を実施したものもあり、イベントが終了した瞬間の「ヤッター」という実感は最高のものでした。さて式典準備の最中に発行した広報こしがや4月15日号では、残念ながらいくつかのミスをしてしまいました。校正には金員で何回も当たっていますが、ちょっとした確認作業を怠ったばかりに……。今後は、もっとшибに紙面づくり、校正をしました。

最近、街を歩いていると、「オヤツ」と思うデザインの建物が増えていると感じませんか。

越谷市では、公共施設の新築や増築をするとき、地域のシンボルとなるように、ひと工夫しています。施設にとって機能性は無視できません。しかし、無機質的なデザインだけでは味けなくなってしまいます。利用しやすいうに、また使う人に親しまれるものでなければなりません。

せん。そして、地域のシンボルとなり、街のイメージアップにつながれば……。

このようにして生まれた越谷の新しい建築物。印象的なデザインとして代表的なものに市立総合体育館があります。昭和62年9月、増林地区にオープンした同体育館は、壁や柱、床に石材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

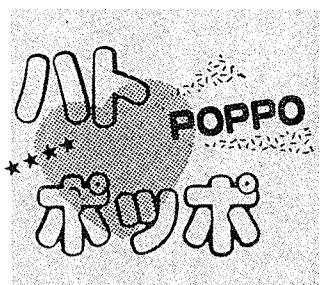
材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校

材を多く使い、ヨーロッパ調の建築です。外観だけを見る限り、増林小学校のモダンな校



コシガヤ 建物のデザイン

新風景

ヨーロッパ風建築や純和風建築の公共施設。越谷の街を歩いていると、ちょっと変わったデザインの建物に出合います。

地域のシンボルとなるようなデザインとし、利用する人に親しんでいただこうとするものです。

「コシガヤ 建物のデザイン★新風景」のいくつかをご紹介します。

さて、ヨーロッパ調のフォルムの良さとともに、純和風建築の良さも取り入れられています。

大林の梅林公園をはじめ、市の公園の休憩所を東屋風のものにしました。先に紹介した総合体育館の池のほとりにも建設されています。

変わったところでは、今年4月に稼動し始めた公共下水道東越谷第一ポンプ場。純和風の家屋に必要な機器が納められています。どちらかというと無機質のイメージをあつしまして、周辺の風景に溶け込ませて、街の美観を損わないよう配慮しています。

こうした建築物以外にも、橋や道路など、モダンなデザインのものが続々と登場しています。21世紀に向かい、このような施設が越谷のイメージをリードしていくことでしょう。

イラスト あたより 待つ
「広報こしがや」係まで。住所と名前(ふりがな)、電話番号、学生の場合は学年(4つのうち)、越谷市役所のほうにあります。



▲総合体育館の池のほとりにある東屋風休憩所



そして、増林地区に建設中の花田第六公園。池を配した日本庭園に、純和風の正門として長屋門を建設する予定です。

主流はヨーロッパ風 純和風のものも増えています

このたたかれた建築物以外にも、橋や道路など、モダンなデザインのものが続々と登場しています。21世紀に向かい、このような施設が越谷のイメージをリードしていくことでしょう。

機能的で、なおかつ安らぎ感をもたらす、暖かみを感じる施設の数々。春の連休を利用して皆さんも「コシガヤの新風景」を見にいらっしゃるだけでかけませんか。

4月23日に無事挙行され、事務局を担当した私たち職員もようやく一息つけたところです。ぶり返ると、一昨年11月の市民体育祭を皮切りに大小合わせて100にもおよぶ30周年記念式典が終了した瞬間の「ヤッター」という実感は最高のものでした。さて式典準備の最中に発行した広報こしがや4月15日号では、残念ながらいくつかのミスをしてしまいました。校正には金員で何回も当たっていますが、ちょっとした確認作業を怠ったばかりに……。今後は、もっとじ

